

1. 認定証更新の手順で改善の余地があると思われるプロセス

「MR学習ポータルでの写真の確認・承認」と「MROで更新申請」を一本化していただくと、更新申請を失念することもなく業務効率が改善でき助かります。

「更新時確認ドリルの完了」:ドリル実施の進捗情報や催促メールを自動配信するなどセンターでの管理を検討してほしい。「写真登録」:撮影した写真と登録された写真が異なっている(例:背景部の範囲が異なる)との意見があった。「写真の確認・承認」と「MROでの更新申請」:直接MRがセンターに自己申請できるシステムにすることで企業負担を減らすというセンターの方針にも沿うのではないかと考える。

「写真の確認・承認」/「MRLでの更新申請」「写真の確認・承認」が学習ポータル管理者サイト上の実施、更新申請がMROからの申請となるため、同一サイトから行えるようになるとより使いやすくなると感じた。

「写真の確認・承認」が「更新申請」を兼ねると、1プロセス省略できると思います。

「写真の確認・承認」でやり直しができるのは良いです。今回、背景にカーテンの端が映り込んでいましたが「OK」としました。結果、その写真で認定証が出来上がってきましたが、問題ないと思っています。

「写真の確認・承認」プロセスで、NGだった場合に対象者へ送られるメールの文章に理由と再撮影のお願いが含まれると有難いです。(既に含まれておりましたら失礼致します。)

「写真登録」において、写真をアップロードする際の注意喚起を細かく示して行っているにもかかわらず、不備がかなり多く、「写真の確認・承認」の際に再登録をお願いするケースがかなり多く見られました。特に多い不備として、背景が無地でない、写真の写りが暗い、顔写真が小さい、顔写真が見切れている等が挙げられます。

【MROでの更新申請】中途入社社員の場合、タイミングによって前職担当者様が申請した後、弊社でも申請できるシステムになっており、重複して申請してしまい、ご迷惑をお掛けしてしまった為。

①写真登録のプロセスで、思ったようなサイズでの登録できないケースがありました。当社内でも問い合わせが多くありました。写真写りは気を遣う方が多いので改善されると良いと考えます。②「認定証更新の手順で改善点」:産休育休等により前年度実務教育未修了で現在MR活動を行っているMRが認定証の更新をする際に、一旦『基礎教育限定認定証』を発行したうえで、切り替え申請を行うが、効率化のため改善をご検討いただきたい。

2022年度にはじめて更新作業をしましたが、特に支障は感じませんでした。

MR認定制度抜本改革の検討結果報告書(2020年8月)のP.14の4)MR個人の自覚促進に「認定証を更新する際は企業に所属するMRであっても個人で手続きを行う仕組みに切り替え、MR個人の自覚を促す。」とあり、P.15の6)企業の負担軽減に「新制度では、教育研修についても、申請・報告業務についても企業の負担を軽減する仕組みとする。」の記載があります。これを実現するため、所属がどこであっても【参考:認定証更新のおおまかな手順】にある「MRが行うこと」にすればMRは自力で更新、管理者は負担軽減となり、両者Win-Winの関係になると考えます。MR認定センターホームページ>MR認定証をお持ちの方へ認定証を更新するには>更新申請方法(個人)にある流れでMROを通じることなく「個人」での申請方法の実現を希望します。

MROでの更新申請:更新時確認ドリルの締め切りが1月末であり、その後管理者が申請し、申請の翌月末に認定証が会社に届く流れになっています。MRからの異動等、継続研修受講期間に空白があった場合、更新時確認ドリル540問の受講は救済措置であることは重々承知しています。しかしながら該当者より更新時ドリルは難易度が高いと聞いており、かなりの時間を要するようです。該当者が速やかに終了することが重要であることは承知していますが、1月末の締め切りぎりぎりだった場合、管理者の申請が2月になると、認定証は翌月末、つまり3月末に届くことになり、1月末期限の認定証では2ヶ月弱の認定証期限切れが生じます。余裕をもってドリルを行い、更新申請することが最善ですが、管理者の申請の締め切りを2月に限り月初などに変更することで、期限切れ認定証所持の期間を短縮できると思います。

MROでの更新申請の際に、通常認定証であるか限定認定証が発行されるのか確認できればありがたい。

MROでの更新申請企業に与えられる資格ではなく、あくまで個人に与えられる資格であることから、個人で登録や更新の管理を行うべき。よってMRが写真登録を行った段階で更新意思があるのは明白なため、企業が申請状況等を確認するのはともかく、MROで更新申請することは不要と考える。

MRO上での申請更新が二度手間を感じる。学習ポータル上で完結するシステムにしてほしい

MRO内で写真の確認・承認と更新申請が一度に行える

MRが個人で行う事、管理者が社内で確認することが明確に分かれていますので、改善の必要はないと思います。写真登録されましたらメールが来て確認できますので便利になっていると思います。

MRが写真を登録する際、どんなふうに認定証に写真が登録されるのかイメージできるようにしたらどうかなと思いました。写真の中心が上下・左右ズレていたりても、いい感じに切り取ってもらえるだろうと思っている感じがする。

MRが写真登録したものを管理者が確認する際に、「トリミング」できる機能があると、一部は再撮影する必要がなくなると思いました。

MRの自主性を重んじる「ドリル完了」は、個人的に非常に高く氷解しておりますので、現状のところ完全は見当たりません。

MRの写真登録で、自分で撮影して上手く撮れないと、何度も撮り直しをお願いすることになる。

MR学習ポータル写真承認で更新申請が出来るようにしてほしい。

MR職以外のMR認定証保持者は基礎教育年次ドリルの実施は不要とし、更新時に更新を希望される方のみ、更新時確認ドリルを実施するのはいかがでしょうか？MR認定証保持者には全員一律で基礎教育年次ドリルの実施リマインドをしておりますが、一部のMR職以外の方々は基礎教育年次ドリルを最初から実施する気がありません。MR職に戻られたタイミングで、基礎教育年次ドリルを再開しても良いのではないかと思います。

あると良い機能○ 更新時確認ドリル実施後に登録した写真がOKかNGかを自動判定するシステム(もしくは正しい写真を登録画面に掲載する)○ 写真未登録の場合のアラート機能→ 写真を登録することを忘れていたMRの存在→ NG写真を繰り返し登録してしまうMRの存在

いずれも必要なプロセスで、手続きも分かりやすいため、特に改善の余地があると思われるプロセスはございません。

このプロセスで問題なし。

スムーズに実行できたと思います。

ドリルの問題数について。毎年の270問をこなし続けるよりも、更新時に540問をこなせば良いのであれば、一般にが楽な後者が選ばれることになる。研修担当の説明責任も問われるが、なぜまとめてやったほうが楽なのか、説明が困難です。

ドリル完了時に管理者へ知らせが届くようにする。写真登録を管理者が行う。(MRから登録の際に、写真に不備があることもあるため) ⇒結局写真の確認・承認もしなければならないため、管理者がすべて対応する。

プロセスが多くて煩雑な点がある(写真の確認・承認をした後にさらにMROでの更新申請がある点)アラートなどを出すシステムを導入していただくと助かります。

マイページの下部にある「企業登録」という表示がMRの目線からすると分かりにくいので、「写真登録」に変更するとMRにも分かりやすいと思う。

以前に比べ簡潔で業務労力が少なくなりました。

以前のシステムよりも、手続きが分かり易く、スピーディであると感じています。敢えて改善の余地があるとすれば、ポータルとMROが連動して、ポータル上で更新申請ができると助かります。

各MRへ写真登録の連絡が届くようになると良い。対象者が次にやることをメール等で指示がくると助かります。

学習ポータルの管理者画面から更新申請できるようにならないでしょうか

学習ポータル上で写真の申請が終了した地点でMROが自動反映され、自動申請がされると大変助かります。

管理者が行うことを減らして欲しい。あくまで認定証は個人の資格であり、管理者の作業が大部分を占めるためか、結局は人任せになってしまっている部分があるため。

管理者が行うステップは更新対象者が多くなるとかなり負担が増えます。従って、登録写真の確認や認定証の配付などで代替できる方法があるのであれば、負荷軽減をしていただければ幸いです。また、復帰プログラムによる限定解除のフローで、限定認定証を交付しないで進める手順ができれば効率的になると思います。

管理者が実施する写真の確認・承認の部分で、承認後に差し戻し設定ができるようにするとミスした場合にフォローが可能。

管理者が写真の確認・承認と同時に、『更新申請』が行われるようになれば、手順が一つ減る。写真の確認・承認後の『取り下げ』ができるようになること。

管理者ではなく、MR自身による更新申請によって、MRとしての自覚、意識が高まると考えます。

管理者プロセスの写真承認を一時取り消し出来るシステムがあると助かります。

簡便で解りやすく、改善の必要性は感じておりません。

企業に関しては管理者が写真の確認と承認をMROを通して実施していますが、企業に属さない個人はポータルから直接センターへ申請できると理解しています。企業も個人同様申請が可能なプロセスに変更頂くことで個人の自覚推進、MRO業務実務者の負担軽減に大きくつながります。更新方法改善の検討よろしくお願ひします。

現行のままで特に問題無いです。

現行のままで良いと考えております。

現在のところ、特に問題なく実施できています。

現在の手順で問題ございません。認定証更新対象者に対しMR継続教育の開始前に連絡後、個別相談を受けており滞りなく更新手続きを行っております。

現状、大きな問題は発生しておりません。ただ「写真登録」⇒「写真の確認・承認」プロセスで「適切な((望ましい)写真)」が周知されておらず、差し戻し場面が多く発生しています。

現状でよいと考える。

現状で十分です。

現状で大きく不便を感じることはありませんが、写真を承認した人は必ず更新申請を行うので、「写真の承認によって更新申請」となれば一手間減るかと思ひました。

現状で問題なくスムーズに実施できているので、特に改善する必要はないと思ひます。

現状のプロセスで特に不備は感じておりません。

現状の認定証更新の手順に対しまして特に問題点は感じていない状況です。

現状の方法では、郵送でのやりとりがなくなっており、とても使いやすくと感じています。ありがとうございます。

現状の方法で問題ありません

現状手順に不都合は感じておりません。

現段階では大きな問題は感じておりません。大きく変えるのであれば、企業を介してではなく、個人にて更新作業ができるとよりいいかと感じます。それに関しては、色々と課題はあるかと思ひますので強く希望しているわけではありませんが。

限定認定証保有者が、更新のタイミングで現場に復帰するとき、通常の認定証で更新申請ができるようにしてほしい。現状では、復帰プログラムを修了していても、更新時に限定認定証が届き、切替の申請が必要になる。素材と時間と費用に無駄があるように思ひた。

更新期限が認定期間とずれている

更新時ドリル完了者で写真登録をしていない者に、個々にリマインドしなければならない。実務者としては、業務効率を考え認定証交付は一括して行いたい、本人はドリルが完了しても写真まで急いで撮らない場合がある。管理者の写真確認・承認を一括で出来るとありがたい。一人一人は煩雑。更新時、認定証の有効期限が失効せずに新認定証を交付するためには11月にドリルを完了する必要がある。しかし更新時確認ドリルの期限が1月末であるため、なかなか早めに実施頂けない。結果、有効期限が失効している期間が生じてしまう点はどうか。

更新時確認ドリル: 出題数を欠測年次に応じて変動させ、かつ270×5よりも多くしてほしい。一旦「540問」が確定してしまうと以降に幾ら頑張っても出題数が減らない、そもそも基礎270問×5+更新24問よりも540問の方が少ないので基礎ドリルを毎年受講する意義を感じにくい。写真の確認・承認: 以前のようにセンターでも確認してほしい。手順書改訂に伴い注意事項が追記されたが、も「ビジネス上相応しい服装、姿勢、表情」「写真のサイズが小さすぎないこと」等は人によって判断が異なるので、却下の都度揉めることが想定される。

更新時確認ドリルが完了したら写真登録画面に移行するように設定もしくはアラートなど自動でされると抜け漏れが少なると思います。管理者が行うことに関してははメリットデメリット共ににあるので許容の範疇です。

更新時確認ドリルについて、相当数の問題数が課せられていることにMR自身が気づいておらず、ドリルに取り組むタイミングがギリギリになった状況がありましたので、MRに対して計画的にドリルに取り組むように、自動的に早めにリマインドされる機能があれば、より良いと思いました。

更新時確認ドリルの期限が、1月となっているため3月と勘違いをし、直前まで実施していない対象者がいます。MR認定証の有効期限を考慮すると、1月という理解はできるのですが、更新時確認ドリルの期限も3月に変更できませんか。

更新時確認ドリルの終了、写真の承認について、社内ルールで期限を12月下旬としていましたが、新しい認定証が手元に届くまでに間が空いてしまう例がありました。2023年度は社内ルールの期限を11月末と設定することとします。

更新時確認ドリルの進捗がない人に、自動的にリマインドがいくと助かります。弊社はMRが少ないですが、それでも何度もリマインドしないと始めない人がいるので、進捗が0%の人に自動的にリマインドがいくシステムがあるとより心強いです。

更新時確認ドリルの進捗確認について: 管理者進捗確認画面では、更新時確認ドリルを一度も閲覧していないMRについて表示されない。更新時確認ドリル対象者全員が抽出できるように改善できないか。写真の登録について: MR認定センターで規定している写真に則らない写真(背景が映り込んでいる写真、解像度が悪い写真)は、再提出を求めている。写真の登録時に機械的に不適切な写真は登録できないようにできないでしょうか。

更新時確認ドリル完了時に、自動的に写真登録の画面に移行するシステム。理由は更新時確認ドリル完了から写真登録までの期間が長く、その都度管理者から通知をしなければならないため。

更新時確認ドリル後の写真登録に至る手順をよりわかりやすくしていただくとありがたいです。更新ドリル終了後に写真登録のやり方がわからない人が多数おりました。管理者が行う作業をMR認定センターでになって欲しい(手数料は企業負担)

更新時完了ドリルの完了: 未完了者がいた場合の期限前の段階的な管理者への案内があれば有難いです。写真の確認・承認: 承認した時点で自動で更新申請がされればスムーズかと思います。

更新申請から認定証が交付されるまで時間がかかりすぎる。月末1回の承認・請求書発行・認定証発行ではなく、その都度承認・請求書発行・認定証発行して欲しい。

更新申請までMR自身で実施することで、より認定証の自己管理の意識が高まると考えます。

更新申請も個人で実施できると良いと考えております。

更新認定証の配布を企業にまとめてではなく、個人配布にしてほしいです。(営業所設置の廃止等、社内事情により)

更新認定証は本人宛に送っていただきたい。

更新認定証をMRに配布:MR数が多い企業においてはMRへの郵送作業に労力がかかっております(特に全国の拠点にオフィスが無い場合、MRが登録しているヤマトセンターや個人宅への郵送など、個別対応が必要となっています)。また、郵送作業などある程度まとめて実施するため、更新認定証がMRの手元に届くまでタイムラグが生じてしまうため、期限切れ認定証を所持せざるを得ない期間が生じてしまう。→今後、認定証を電子化することはできないでしょうか。写真登録/写真の確認・承認:写真登録や確認作業もMR数の多い企業では大きな負担となっております。また、MR認定証へ顔写真を登録する必要性については検討の余地があるのではないかと考えます。(例:名刺や社員証との照合で本人確認ができます。)

更新認定証をMRに配布・・・MR数の多い企業に限った話かもしれませんが、配布に関しては退職・転職・引越・休職等様々な事情が発生するため、各MRが写真登録する際に送付先を登録し、認定センター指定の配送業者を通じて配布いただく、という形が取れるとMR側も安心ではないでしょうか。(送付に発生する費用などを更新手続き料として各企業に請求いただく)

更新認定証をMRに配布する際、インクリボンの縦型プリント用紙はやめて欲しい(確認しづらい)

更新認定証を管理者経由ではなく、直接MRに配布できないでしょうか。コスト低減につながると思います。

今の流れで問題ないと思いますが、認定証に貼る自分の写真をスマートフォンのカメラで撮影するMRが増えていきます。写真登録の際、あるレベル以上の画質でなければ受け付けられないような仕組みが備わっていると良いのではと考えます。

資格が個人の物と謳うのであれば、更新申請までMR個人が行う方がMRの意識づけに繋がると感じます。現状だと、学習ポータル(申請意向)+MROの二段階申請が必要で、企業の申請(MRO)は必要ないと思われま。また、現環境でも管理者は更新漏れのチェック・催促ができる環境かと存じます。企業登録者は更新料等の支払いを企業ごとに「個人/企業」で設定できるようにしていただければ、未払い等の確認もスムーズに行えるかと存じます。認定証の配布に関して、個人への発送が難しければ、2カ月ごとに企業へ送付等設定いただければ可能かと思えます。

自己責任と自己管理を今後一層定着させていくためには、管理者の業務を割愛できる部分もあるのではないかと考える。専門的な知識が乏しいのでシステム的に無理な意見かもしれないが、学習ポータルとMROの連携が可能であれば、管理者の写真の確認や承認、MROでの更新申請も不要にならないかと考えた。更新認定証もセンターから直接配布されると自己管理の意識醸成に繋がると考える。

写真のトリミングや微調整を管理者もできるようになると、わざわざMRに差し戻す必要がなくなりますので、適切な写真の登録がしやすいです。

写真の可否がポータル内でしかわからない点(OKかNGかその理由も)→管理者確認の結果がメール内に表示されるとわかりやすいと感じます。

写真の確認&承認:医療機関に訪問した際に医療関係者から提示を求められた際にふさわしい写真で申請することは自己責任の範疇であると考えられ、管理者を介す必要がないと考えられるため更新認定証をMRに配布:送付先管理者を介する必要がないと考えられる。

写真の確認・承認→MROでの更新申請ではなく、写真の承認をした時点で更新申請となるようにして頂くと管理者としては、手順が一つ削減できると思います。

写真の確認・承認からMROでの更新申請の部分で、写真承認はされているもののMROの更新申請が漏れている可能性もあるので、MROの更新締切が近くなった際にリマインドをいただくと有難く思います。

写真の確認・承認で迷うことがある。AIで自動化すれば良いと思う。

写真の確認・承認のプロセス理由写真の確認・承認はMR学習ポータル管理者メニューで行い、その後の更新申請はMROで行うことが二段階認証のよう管理しづらい。写真の承認から更新申請まで1ステップかあるいは同じシステムで作業ができるとうい。

写真の確認・承認時に承認してから写真イメージが出来ますが、承認前に写真イメージが出来ると承認/NGの判断がしやすくなるのではと思います。

写真の確認です。こちら本人からリマインドをされるまで管理者は気づくことができませんでした。すでにそのような仕組みがあるかもしれませんが写真の更新が必要な場合にリマインドを頂けると助かります。

写真の確認と申請のシステムが連動しているとういと思います。MRポータルで写真を確認し、さらに別システムで申請するという2度手間かと思われました。

写真の確認において、撮影サイズがそのまま掲載されるため、トリミングできる機能があれば良いと思います。

写真の確認を行っているならmroでの更新申請は不要である。

写真の確認承認→MROでの更新申請 が異なる媒体で行われることが不便です

写真の確認承認はMRポータル、更新申請はMROで行うのでどちらかでまとめて実施できると作業しやすいです。

写真の規定が細かく定められているが、管理者側で確認ではなく自動的に写真の可否を確認してくれるシステムを入れてほしい。もしくは、写真の登録を持っているデータのアップロードではなく、ドリル完了→写真撮影の形にして、撮影時に写真アプリなどで、修正箇所をアナウンスしてほしい。認定証の配布を管理者宛ではなく、該当MRに直接発送してもらえシステムにしてほしい。(発送の回数が増えると、紛失のリスクもあがるので)

写真の承認と更新申請について。写真承認と更新申請が連動していると、毎月末にMROで更新申請をする必要がなくなり効率的だと思います。

写真の登録・申請が同一システム内で出来るとより簡便であると思います。更新時対象者でドリルの未完了状況についてアラートをだしていただけたら、更新時ドリル完了者で写真未登録の場合はその促進をしていただける自動機能があると実務者にとって大変助かります。

写真の登録の仕方がわからないと質問を受けることが時々あります。アップデート方法が難しいのでしょうか。写真の確認・承認で差し戻すことが全体の1割ほどあります。MRが写真をアップデートする際の注意点をより詳細に指示頂けますと助かります。(無背景、MRとして相応しい服装での撮影、と指示はしていますが、アップデート時に忘れちゃうMRがおります)

写真の登録をしたときには、管理者にメールがくるがドリルを終了した際にはメールがない。先に写真の登録を行いその後ドリルを終了した場合は本人から連絡がないと気が付かないため、申請が出来る状態になった時点でメールが来るように設定を変更してほしい。

写真登録に改善の余地があると思います。更新時確認ドリル完了で、更新手続きが完了したと思われる方が1～2割おり、写真登録のお願いを対象者の方へ出しております。写真登録までが、MR認定証更新の手続きであることを認識していただくために、MR学習ポータルマイページの「各種申請」の下に、「写真登録」の欄を設けていただき、「登録済」「未登録(登録してください)」という表示を設けていただけたらありがたいです。

写真登録の確認がポータル、それと別にMROで登録、別画面で申請となっている点。昨年度MRO登録まで実施しそこで終了と勘違いして最終の申請が出来なかったため、MRに多大な迷惑をかけた。MROの登録が終わった時点で同じ画面で申請ができるようにすべきと思う。また、MRの写真登録はポータルでよいが、その後の作業はすべてひとつのサイトかつ一つの画面上で終わるようにしてほしい。

写真登録の際、事前にアナウンスをしても、不適切な写真を登録するMRが一定数いるので、システム上でエラーが出るとありがたいと思いますが、こちらもアナウンスを徹底したいと思います。

写真登録の際の撮影画面に、顔の位置や上半身の撮影範囲などのガイドラインを表示してほしい。

写真登録まで済んだらMROに自動で飛ぶ等してほしい。学習ポータルとMRO両方ログインするのが手間。

写真登録時は背景の映り込みなどの注意事項をリマインドして欲しい

社内ではとくに改善を求める声は上がっておりません。

社内手続きの問題ですが、更新認定証をMRに配布するのに手間がかかっていますが、仕方がないことかとは思っています。

承認の際に判断に迷うような写真がある。より明確な基準があればよい。

申し訳ありません。更新の経験がなく問題点が見えておりません。

操作する上で、前の工程が終わると、次の工程に移るボタンがアクティブになる設計になっているが、MRから自分は画面がない、ボタンが押せないなどの問い合わせが多い。マニュアルだけでなく画面上にその旨を記載して欲しい。写真の承認は管理者でなく、AIが確認承認できるようにして欲しい。

登録写真の確認が手作業であるため、写真の適不適については登録段階で系統的に判断できるとよい。

登録者が更新手続きの進捗を確認しづらい。更新年や基礎教育年次ドリルの修了状況など、一覧で確認できるようにして欲しい。基礎教育年次ドリル、更新時確認ドリルの配信開始や未実施者への案内メールを自動配信して欲しい。登録した写真が規程範囲であるかどうかを確認するために登録写真を一覧で表示できるようにして欲しい。

特に手順としては必要最低限のステップになっていると考えております。

認定証の更新手順について、改善点は現時点では思い当たりません。

認定証の受取工程をMRが何らかのシステムを利用して受け取る形にすると、管理者の負担も軽減し、またMR一人一人が自分で管理しているという意識がさらに付くと思います。送り先住所を入力させるか、もしくはいつその事カードレスにするか・・・。

認定証の送付は各MRの登録住所に送付いただけないか(自宅、営業所等)

認定証の有効期限は5年であるが、限定認定証か正規認定証かに関係するのは、5年間全てではなく、ラストの5年目の1年間だけである。そのため、5年目の1年間だけに継続教育を受講すれば良いなどの抜け道があることが問題だと考えている。更新時確認ドリルの未終了者に対しては、ある時点(期限2か月前などに)にMRセンターから本人に直接、警告メールを出すことも検討していただきたい。写真の確認・承認した時点で、更新申請が完了するようにしていただきたい。現状のフローでは学習ポータルで対応後、MROを起動し申請するのは効率的ではありません。

認定証更新で管理者が行うこととして、MR学習ポータル上での写真の確認・承認後、別途MROを立ち上げ更新申請を行うため、一つの申請を完結するために2つのシステムをまたぐ必要がありますが、作業の抜け漏れや手間を軽減するために、MR学習ポータルのみで更新申請が完結できるとありがたいです

本人・管理者ともに手間がかかることではないと思います。
